



東京都から参加し、月間走行距離は約800km (!) という大野薫子さんは、前半は積極的に走り、夜は我慢し、明け方からまたペースアップする作戦で女子の部3位に入賞。「ラストには自信があり、メンタルだけは負けないという気持ちで走っています」と語ります。5月に弘前市で行われた24時間走女子の部では、初出場、初優勝の偉業を達成し、11月には台湾で開催予定の「東呉国際ウルトラマラソン24時間走」に日本代表選手として出場する大野さん。「攻めの走りが入賞を狙いたい」と、力を込めて話してくれました。



## ウルトラランナー、千歳に集う

■ 9月6日から7日にかけて、24時間の走行距離を競う「千歳青葉24時間ウルトラトラックレース」が青葉公園で開催されました。レースは正午からの24時間、1周400mのトラックを周回して走行距離を競う形式で、千歳での開催は昨年に続いて2回目。給水や食事などのサポート体制を完備し、己の限界に挑むランナーを支えます。昨年覇者の田中秀和さん、24時間走の女子世界記録を持つ仲田光穂さんら強力なランナーも出場し、レースを盛り上げました。深夜から明け方にかけての雨がランナーの体力を奪い、翌日の正午に競技終了が告げられると、その場に倒れ込むランナーが続出。レースの過酷さを物語っていました。



あのとき、あの場所  
《瞬きの点景。》  
の写真を募集中  
詳しくは市ホームページを参照



■ 50km 部門女子の部では、ともに札幌エクセルACに所属する藤澤舞選手と塩崎日奈選手がワンツーフィニッシュを飾りました。

# 瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

### 千歳市の情報発信



市公式  
LINE



市公式x  
(旧Twitter)



市公式  
YouTube



市長公式  
Instagram



市公式  
note

### 今月の表紙

オーディションを経て、千歳青年会議所の広報パートナーである「JOY CASTERS」に就任した新井田さんと佐々木さん。若い二人ならではの「自分の視点」から千歳の魅力を発信します。



9月19日  
Aoraki Studioで撮影

■ ついこの間まで暑かったのに、気付けばもう秋なのでしようか。美味しいものが多く、個人的には一年で一番好きな季節です。小さい頃から柿が大好きなのですが、同じくらい柿好きの人にはなかなか出会えません。もし柿好き仲間がいまいたら、ぜひ声をかけてください。

菊